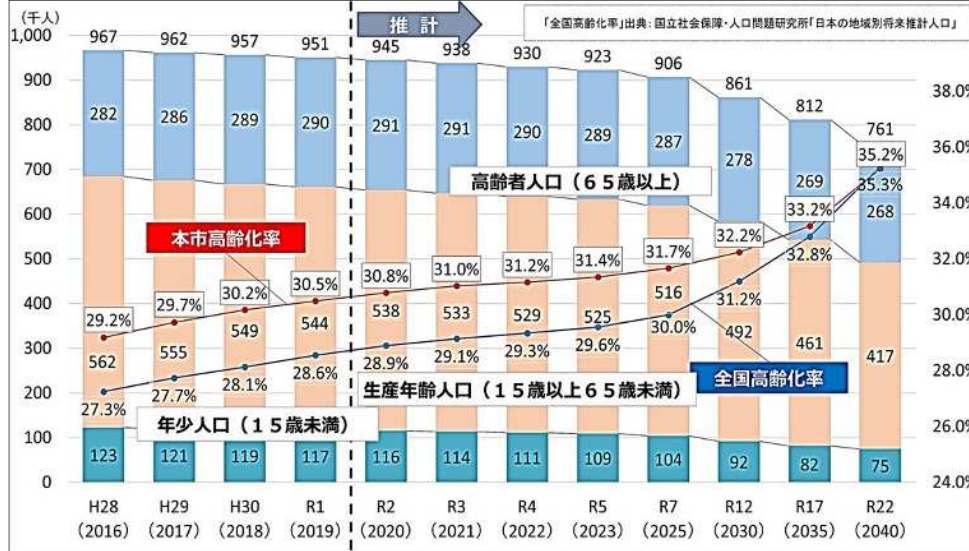


北九州市の介護保険事業計画 基本統計データ

1 人口の推移

- 市の総人口は減少する一方、高齢者人口の割合は増加
- 市高齢化率は、全国よりも高い割合で推移



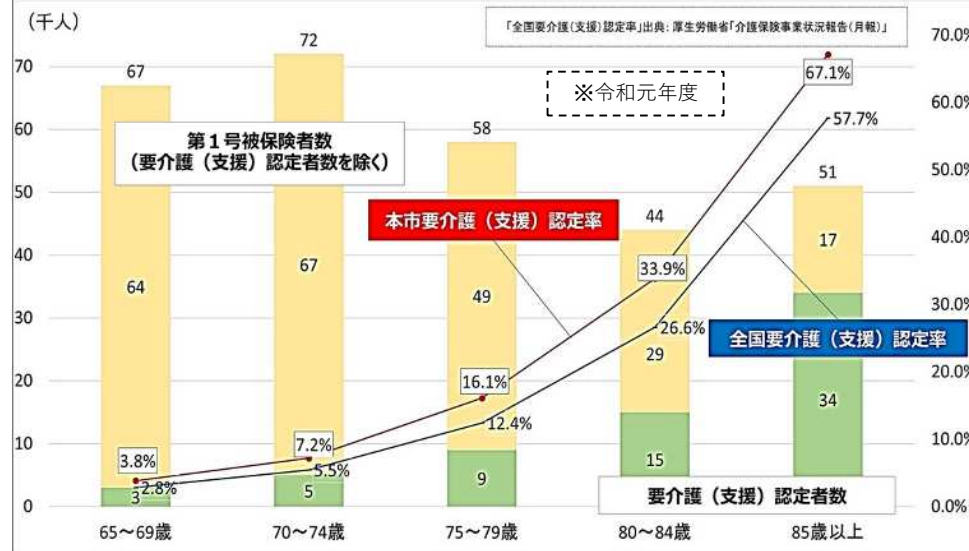
2 高齢者人口の推移

- 市高齢者人口はR3年度がピークと推計(291千人)
- 市後期高齢者人口はR10年度がピーク(175千人)
- 市後期高齢化率は全国よりも高い割合で推移



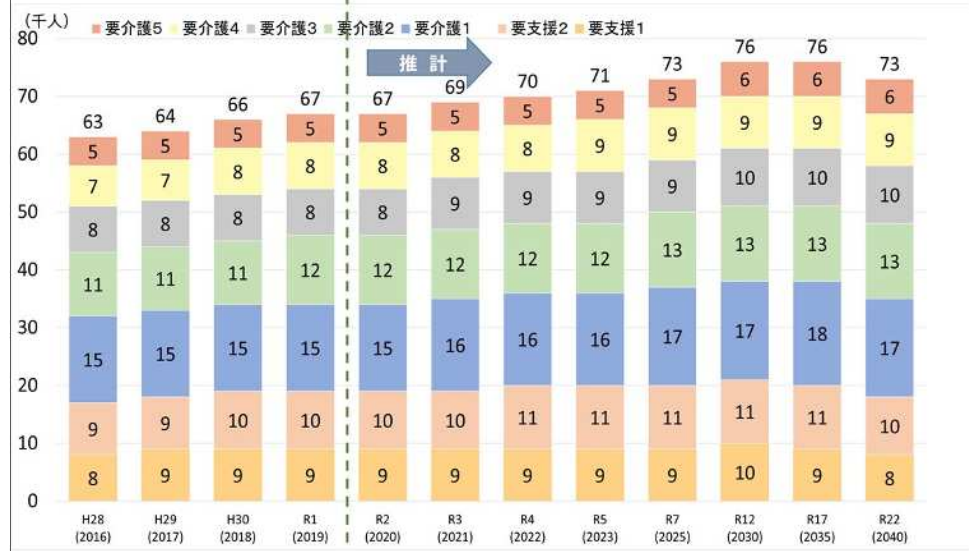
3 年齢階層別認定率等

- 年齢層が上がるにつれて認定率も上昇
- 全国よりも高い認定率で推移



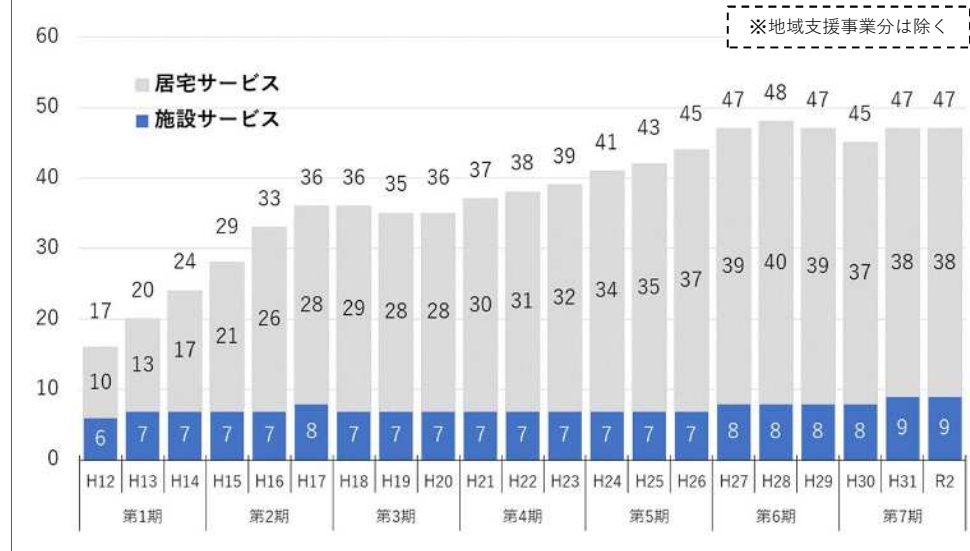
4 要介護認定者数の推移

- 要介護認定率はR元年度同率と設定
- 市要介護認定者数はR16年度がピーク(77千人)



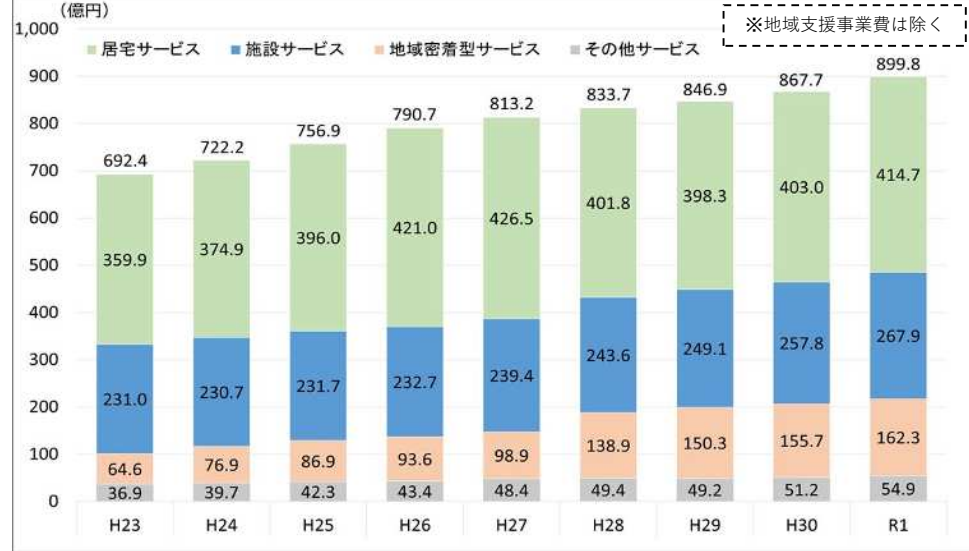
5 介護サービス利用者数の推移

- 要介護認定者の増に伴い利用者数も増加
- 今後も利用者数は増加が継続と予測



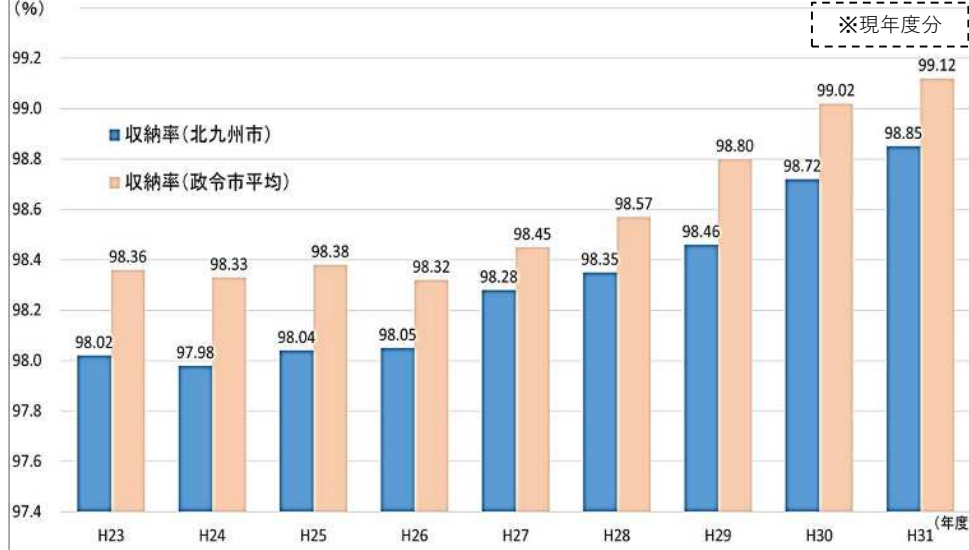
6 介護給付費の推移

- サービス利用の増により今後の給付費も上昇
- 各サービスの割合は今後も同様の傾向が継続と予測



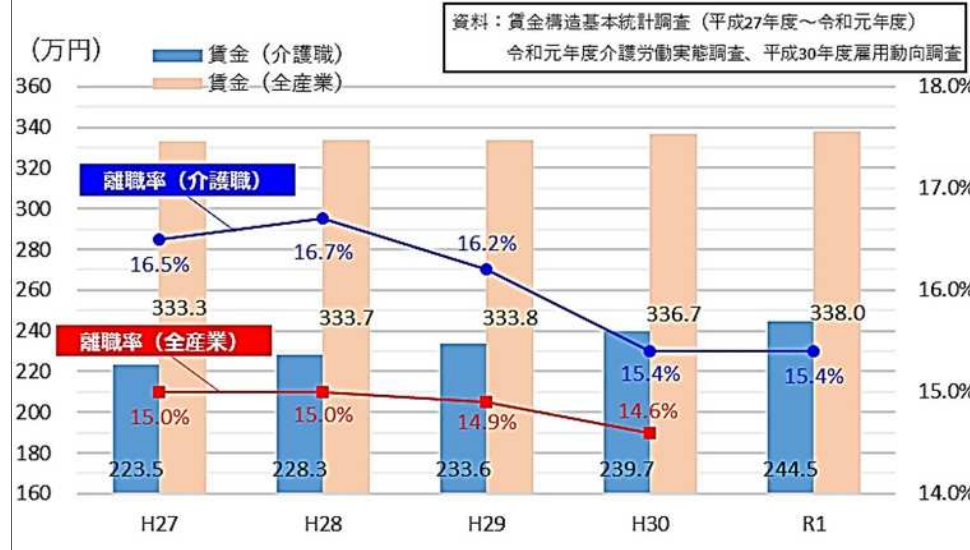
7 収納率の推移

- 市収納率は年々わずかに上昇
- 20政令市中、本市は17番目の収納率



8 賃金及び離職率

- 介護職の賃金は、全産業の7割程度
- 介護職の離職率は低下しているものの全産業よりも高い



9 有効求人倍率(北九州地域)及び介護従事者の不足感

